



水産林政部の課室・地方機関の紹介

■県庁各課室の主な業務と連絡先 ※各課室は(全国育樹祭推進室を除く)、県庁12階に配置されています。全国育樹祭推進室は漁信基ビル5階です。

課室名	主な業務	班名(内線) 全国育樹祭推進室以外、022-211-班名(内線)で「ダイヤルイン」ができます。
水産林政総務課	水産林政部の総務、組織・人事管理、水産林業団体の検査・指導など	総務班(2716)、団体指導検査班(2753)
水産林業政策室	水産林業行政の総合的な企画・調整、災害対応、予算管理など	企画調整班(2496)
水産業振興課	水産業振興施策の企画・調整、沿岸漁業・内水面漁業の調整・許可・漁業権の免許・登録、水産業技術の改良普及、水産業経営の改善普及、水産業の後継者・担い手の育成、漁業取締、水産物の流通対策、水産加工業の振興、海区漁業調整委員会など	調整班(2934)、企画推進班(2935)、流通加工班(2931)、販路開拓支援班(2954)、漁業調整班(2932)、海区漁業調整委員会事務局(2938)
水産業基盤整備課	漁港の指定・管理・保全、漁港区域の海岸保全、沿岸漁業構造改善、漁場環境対策、養殖業の振興対策、水産資源の増殖・管理、魚介藻類の防疫など	漁港管理班(2941)、養殖振興班(2943)、資源環境班(2944)
漁港整備推進室	漁港・漁場・漁港海岸の整備及び災害復旧など	漁港企画班(2674)、漁港整備班(2635)
林業振興課	林業・木材産業振興施策の企画・調整、地域森林計画、林業技術の改良普及、林業経営の改善普及、林業の後継者・担い手の育成、県産材の生産・供給、流通体制の整備、林業・木材産業の構造改善、林道の整備、特用林産物の生産・流通など	調整班(2430)、企画推進班(2911)、地域林業振興班(2914)、みやぎ材流通推進班(2912)、林業基盤整備班(2913)
全国育樹祭推進室	第48回全国育樹祭開催に向けた企画調整など	総務企画班(022-724-7261)、宿泊・輸送班(022-724-7286)、事業推進班(022-724-7290)
森林整備課	森林整備(林道以外)、森林の保全、森林の保護・病虫害防除、県有林管理、林野災害の防止対策、保安林管理など	管理指導班(2924)、森林育成班(2921)、県有林班(2922)、治山班(2923)、保安林班(2325)

■各試験研究機関の主な業務と連絡先

機関名	主な業務	連絡先
水産技術総合センター	水産に関する総合的な試験研究、企画・調整、普及・啓発活動ほか	0225-24-0159
	[水産加工公開実験棟] 水産物の加工技術指導ほか	0225-93-6703
	[種苗生産施設] 海産魚介類等の種苗生産ほか	022-349-7121
気仙沼水産試験場	北部海域の増養殖、環境保全等に関する試験研究ほか	0226-41-0652
内水面水産試験場	内水面の増養殖、生態系保全等に関する試験研究ほか	022-342-2051
林業技術総合センター	造林品種の開発及び供給、木材の利用加工、きのこ栽培技術、森林病害虫獣害等に関する試験研究、企画・調整、普及啓発ほか	022-345-2816

■各地方機関の主な業務と連絡先

機関名	主な業務	地域	連絡先
地方振興事務所	地域産業行政の総合的な企画・調整ほか	大河原	(林業)0224-53-3249
		仙台	(水産業)022-365-0192 (林業)022-275-9252
		北部	(林業)0229-91-0719
		東部	(水産業)0225-95-7914 (林業)0225-95-1436
		気仙沼	(水産業)0226-22-6852 (林業)0226-24-2535
		地域事務所	栗原
		登米	(林業)0220-22-6125

第48回
みやぎ2025
全国育樹祭
次世代へみどりのかけ橋 森づくり

令和7年秋開催

会場
お手入れ行事:南蔵王野営場(宮城県白石市)
式典行事:セキスイハイムスーパーアリーナ(宮城県利府町)

宮城県水産林業行政の概要

環境と調和した持続可能な水産業・林業を目指して



宮城県水産林政部では、Instagramを活用し、水産業・林業に関する情報を発信しています。ぜひ「海山人みやぎ」のフォローをよろしくお願いします。

アカウント名: UMIYAMAHITO.MIYAGI

URL: <https://www.instagram.com/umiyamahito.miyagi/>

※スマートフォンなどでアクセスをお願いします。



このパンフレットに関するお問合せ

宮城県水産林政部 水産林業政策室

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL 022-211-2496 FAX 022-211-2368

E-mail suirinse@pref.miyagi.lg.jp

水産林政部のホームページで関係情報を発信しています。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/38.html>



[この印刷物は再生紙を使用しています]
●このパンフレットは3,500部作成し、1部当たりの印刷単価は29.9円です。

宮城県水産林政部

このパンフレットは、令和6年度の宮城県水産林業行政の重点方針と基本項目ごとの主な取組などを紹介するものです。

令和6年度 宮城県水産林業行政の重点方針

令和6年度は、震災・自然災害からの復旧・復興の完遂はもとより、海洋環境の変化など、様々な課題にきめ細かく対応しながら、新・宮城の将来ビジョンに掲げた目標の達成に向け、4つの基本項目と22の重点施策を着実に展開し、「**環境と調和した持続可能な水産業・林業**」を目指していきます。

〈政策展開の方向性〉



1 震災後の課題解決に向けたきめ細かなサポート

(1) 海洋環境変化等に対応するための水産業支援

- 漁場ガレキの回収・処分やウニ畜養など磯焼け対策支援
- 新たな操業体制の構築に必要な漁具の整備や漁船等の導入支援
- 秋サケのふ化放流の継続とふ化場間の連携など新しい体制構築の取組を実施
- アワビ・サケ・ホシガレイ等の種苗放流の支援
- 県産水産物を使った新商品開発や販路開拓の支援
- 陸上養殖技術開発・導入支援



(2) 放射性物質検査の継続と風評払拭

- 県産水産物の安全性確認と安全・安心に関する情報発信
- 県産特用林産物の検査体制維持と出荷制限解除の取組を推進
- 原木しいたけ等の生産再開に向けた支援と県内原木材の再生



(3) 漁港施設等の整備と海岸防災林の機能発揮

- 漁港施設等の整備と民間団体等支援による海岸防災林の保育の推進

2 AI・ICTの活用や地域連携等によるイノベーションを生み出す産業力の強化

(1) 資源の有効活用や環境変化に対応する収益性の高い水産業への転換

- AI等の先端技術の活用や魚種変化に対応した資源管理手法の開発、漁獲物の高付加価値化、漁業者等の業務改善推進
- 種苗の安定生産・確保と環境変化に対応した新たな養殖種や系統探索の推進、閉鎖循環式陸上養殖研究施設を活用した養殖技術の開発・普及

(2) 水産加工業者等の経営安定化

- 低・未利用魚の活用や収益確保に係る取組の推進
- 水産加工業者の経営課題解決や企業間連携の取組の支援
- 水産加工品の開発や水産エコラベル等の認証取得の推進

(3) 国内・海外への積極的な販路の開拓

- 大規模展示商談会や県産水産物フェア等による販路拡大支援
- 輸出先国のHACCP等の基準に対応するための施設整備支援
- 貝毒等の検査体制強化など食の安全・安心対策強化



(1) 県産木材の生産流通改革

- 高性能林業機械導入や林内路網、木材流通加工施設の整備など生産から加工流通に至る取組の総合的な推進
- 資源情報等のデジタル化、ICT機器等の活用による林業スマート化の推進

(2) 県産木材の需要創出とシェア拡大

- 県産CLTの普及推進や、新たな木質建材等の利用によるオフィスビル等での木質化を推進
- 県産材利用住宅の新築や、マンション内装等への支援
- 広葉樹の有効活用に向けた新しい商品開発等への支援

(3) 新たな森林、林業・木材産業関連技術の開発・改良

- 超厚合板などの木質建材の開発研究と県産木材の利用加工技術の開発
- ドローン等を活用した森林整備の省力化・低コスト化と低密度植栽技術の検証に関する調査の実施



3 地域（事業者）の稼ぐ力の強化に向けた新たな担い手が活躍できる場の創出

水産業

(1) 漁業経営体の強化と担い手の確保・育成

- 沿岸漁業の知識・技術を習得する「みやぎ漁師カレッジ」や新規就業者定着に対する新たな支援等の実施
- 漁業者向け研修や専門家派遣による漁業経営体の強化支援や漁村地域の担い手の活動推進

(2) 水産業における女性の活躍の推進

- 女性が生涯にわたり働きやすい、活躍できる企業体制づくりに向けた伴走型支援の実施

(3) 自然環境や地域資源を活かした漁村地域の活性化

- カキ、ギンザケ、ホヤ、ノリなどの主要養殖水産物の生産振興や国際水準の水産エコラベル認証取得の推進
- 魚食普及活動を通じた県産水産物の認知度向上、消費拡大の推進



林業

(1) 持続的成長をけん引する経営体や担い手の確保・育成

- 「みやぎ森林・林業未来創造カレッジ」における、人材確保・育成、経営力強化に向けた研修の実施
- SNS等を活用した情報発信や、ガイダンスの実施、高性能林業機械シミュレーターの導入など
- 移住促進等に向けた自伐型林業への参入・定着支援

(2) 地域・産業間の連携による地域産業の育成

- 森林資源を活用した新商品開発や販売支援の強化
- 林業における新たなビジネス創出への支援

(3) 森林、林業・木材産業に対する県民理解の醸成

- 民間団体が行う木育活動や森林づくり活動への支援
- 森林づくり月間・県産材利用推進月間の取組の推進



4 環境と成長が循環する持続可能な産業の確立

水産業

(1) 生産力の高い漁場の整備や海洋・水域環境の保全

- 藻場等の漁場整備による磯焼け対策の推進
- 宮城県ブルーカーボン協議会を核とした二酸化炭素吸収に向けた取組の推進
- 海洋プラスチックごみの回収・処理への支援
- 水産業と林業関係者による交流や環境保全活動の実施

(2) 先端技術等を活用した資源管理の高度化と資源の造成

- デジタル技術を用いたTAC制度への対応や自主的資源管理の取組推進
- アワビ等の資源造成のための種苗生産とサケふ化放流の支援などの取組推進

(3) 漁港施設の生産流通機能や防災・減災機能の強化

- 漁港施設の生産流通機能の強化や長寿命化による防災・減災対策の推進



林業

(1) 持続可能な林業経営の推進と多様性に富む健全な森林づくりの推進

- 森林環境譲与税を活用した森林経営管理制度の一層の推進に向けた市町村への伴走型支援
- 森林施業プランナーの育成等による森林施業の集約化促進
- 花粉の少ないスギ苗木の植え替えの促進と、ドローンを活用したマツ林の景観回復への取組

(2) 資源の循環利用を通じた森林の整備

- 一貫作業システムによる低コストな再造林や間伐等の森林整備の推進
- 花粉の少ないスギ特定母樹や、カラマツ種子の供給体制整備

(3) 自然災害に強い県土の保全対策

- 令和4年7月大雨等による被災林地等の早期復旧
- 山地災害危険地区等での治山対策の実施

(4) 「第48回全国育樹祭」の開催に向けた気運醸成

- 1年前プレイベントや記念行事等を通じた気運醸成

